

2020年12月吉日

プレスリリース

茨城県笠間市笠間 978-4
公益財団法人 日動美術財団
笠間日動美術館

夢二×ローランサン 展

乙女の夢はアヴァンギャルド

2021年3月20日(土・祝)-5月16日(日)



竹久夢二《春宵清興》

二曲一双 屏風 松村謙三コレクション

拝啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素はご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。笠間日動美術館では、「夢二×ローランサン 乙女の夢はアヴァンギャルド」を開催いたします。

本展覧会では、竹久夢二とマリー・ローランサンの作品とともに、20世紀初頭に登場した前衛芸術運動であるフォーヴィスムやドイツ表現主義に関連する作品を中心に展示いたします。竹久夢二やマリー・ローランサンと20世紀初頭の前衛芸術との関係性をご覧いただけますと幸いです。

つきましては、以下に展覧会の詳細をご案内いたしますので、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

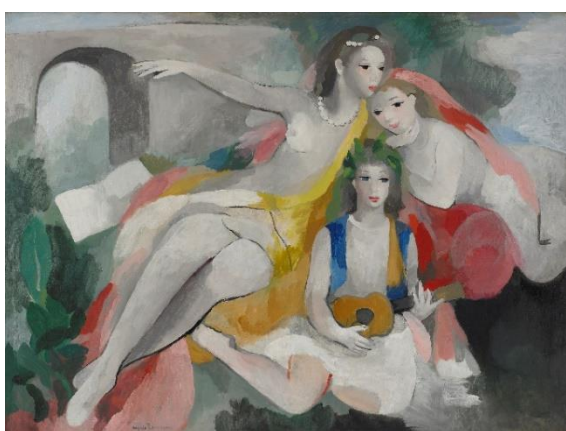
■開催趣旨

大正時代、夢見がちな瞳の少女を描き、一世を風靡した竹久夢二。エコール・ド・パリ時代のフランスで、パステルカラーの優美な女性像を描いたマリー・ローランサン。二人の作品は華やかで可憐に見えますが、当時としては前衛的(アヴァンギャルド)な芸術でした。いわゆるフォーヴ(野獣派)の画家は、ヴラマンクやドランのような大胆で鮮やかな色彩を特徴としますが、大正期の日本ではおだやかな作風であるローランサンもフォーヴや表現主義と共に紹介されました。

また夢二は同時代の西洋、中でもドイツの前衛美術の影響を強く受けたと言われています。

本展覧会では、夢二とローランサンの作品と当時のフォーヴィスムや表現主義の作品を併せて展示することで、夢二やローランサンと20世紀初頭の前衛芸術との関係に迫ります。当時の社会や画壇の通念とは異なる二人の画家が描くアヴァンギャルドな作品をご覧ください。

■おもな出品作品



マリー・ローランサン《三人の若い女》

1953年頃 油彩、カンヴァス

マリー・ローランサン美術館蔵



マリー・ローランサン《お城の生活》

1925年 油彩、カンヴァス

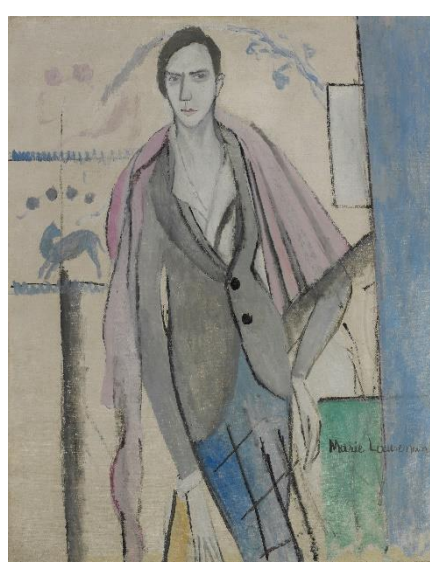
マリー・ローランサン美術館蔵



マリー・ローランサン《シャルリー・デルマス婦人》

1938年 油彩、カンヴァス

マリー・ローランサン美術館蔵



マリー・ローランサン《ニルス・フォン・ダルデル》

1913年 油彩、カンヴァス

マリー・ローランサン美術館蔵



竹久夢二《三味線を弾く女》
二曲一隻 屏風
松村謙三コレクション



竹久夢二《この夜ごろ》
昭和初期 絹本着色墨書、屏風
竹久夢二美術館蔵



竹久夢二《水竹居》
1933年 絹本着色
竹久夢二美術館蔵



竹久夢二《モンレーの丘から》
1931年頃 油彩、カンヴァス
竹久夢二美術館蔵

■展示構成(予定)

第1章 マリー・ローランサン

柔らかな色調で美しい女性を描いた「エコール・ド・パリ」の画家、多くの方はローランサンにそのようなイメージを抱くのではないのでしょうか。しかし彼女の画歴を振り返れば、初期にはピカソらと交流して、キュビズムの影響を受け、同時代のドイツや日本においては、カンディンスキーらと共に「表現派」として紹介されていたことが分かります。また一見華やかなイメージの「エコール・ド・パリ」ですが、「パリ派」を意味する彼らの中心は、パリに移住した異邦人たちでした。そのためフランスで生まれ育ったいわゆる「フランス派」の画家たちから誹謗されることもあり、ナショナリズムの高まりの中で、1930年頃にかけて徐々に勢いを失ったと言われていました。

第2章 表現主義と日本人画家

ローランサンは1912年、ドイツのデア・シュトゥルム画廊にて、「フランス表現派」として紹介されました。「シュトゥルム」とはドイツ語で「嵐」の意味。当時のドイツでは、現在ドイツ表現主義と呼ばれる画家たちの作品や評論が雑誌『シュトゥルム』で展開されました。またドイツ表現主義に対し、フランスの表現主義的な傾向はフォーヴィスムと呼ばれますが、昨今では両者をまとめて「表現主義」と括ることもあります。西洋の表現主義は雑誌『現代の洋画』や『白樺』など各種メディアを通じて1910年代に日本に紹介されました。これに影響を受けた斎藤与里、岸田劉生らによって結成されたヒュウザン会などによって革新的な表現を探究しました。

第3章 竹久夢二

「夢二式美人」という言葉が生まれるほど、夢二の描く大きな眼の美人画は人気を博し、パタンナー、デザイナーとしても成功をおさめたことは知られています。しかし夢二作品には「空中に浮いた一つ目」という、不気味にも見えるモチーフが頻出し、ドイツ表現主義の代表的な映画「カリガリ博士」を鑑賞した夢二はスケッチを描いたという記録も残っています。夢二は雑誌を通じてドイツ表現主義などから影響を受けており、そうした視点で見ると、夢二の美人画も実は極端にデフォルメされた表現であることが分かるのではないのでしょうか。また夢二はキリスト教の薫陶を受け、日本の災害や、ヨーロッパにおけるユダヤ人の迫害に心を痛めるなど、マイノリティーに寄り添うアーティストという側面も持っていました。

■ 展覧会概要

- ・展覧会名 夢二×ローランサン 乙女の夢はアヴァンギャルド
- ・会 期 2021年3月20日(土・祝)～5月17日(日)
- ・会場笠間 日動美術館 企画展示館(茨城県笠間市笠間 978-4)
- ・開館時間 午前9時30分より午後5時(入館受付は午後4時30分まで)
- ・休 館 日 毎週月曜日(但し5月3日(月・祝)は開館、5月6日(木)は休館)
- ・入 館 料 大人1000円、65歳以上800円、大学・高校生700円、中学以下無料
(割引:20名以上の団体は各200円割引、障害者手帳をお持ちの方、その同伴者1名は各半額割引)
- ・主 催 公益財団法人日動美術財団 笠間日動美術館
- ・後援予定 茨城県／茨城県教育委員会／笠間市／笠間市教育委員会/NHK水戸放送局
茨城放送／朝日新聞水戸総局/茨城新聞社/産経新聞水戸支局/東京新聞水戸支局
毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局

■ 会期中のイベント(予定)

- ・ギャラリートーク : 3月20日(土)/4月10日(土)/5月15日(土) 各日14:00～(30分程度)

■ 交通案内

[JR利用]

- ・常磐線友部駅北口(9:55/10:50/11:50発)より『かさま観光周遊バス』(100円)
または市内循環バスで約15分。「日動美術館入口」下車徒歩1分
 - ・水戸線笠間駅より徒歩約25分(日動美術館・春風萬里荘共、但し方向は逆)
- 『かさま観光周遊バス』またはレンタサイクルの利用が便利です。

[自動車利用]

- ・常磐道友部JCT経由、北関東道友部ICより国道355号線経由約6km
- ・東北道栃木都賀JCT経由、北関東道笠間西ICより国道50号線経由約8km

■ 問い合わせ先

夢二×ローランサン 乙女の夢はアヴァンギャルド 担当:塚野
〒309-1611 茨城県笠間市笠間 978-4 笠間日動美術館
TEL:0296-72-2160 FAX:0296-72-5655
MAIL:t.tsukano22@gmail.com